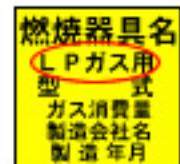


LPガスの正しい使い方

LPガス事故防止のため、LPガス販売店は消費者に対して単にガスを売るのではなく、消費者の安全を確保することが法律で義務付けられています。たとえば、消費者のガス設備について保安点検を定期的に行わなければならないことや、消費者にガスの正しい使用方法などをお知らせしなければならないことがあります。

《1》ガス器具を使用する場合

- 新しくガス器具を使用する際には、LPガス専用の器具であることを確認する。
都市ガス用器具は使用できません。
- LPガス用器具は全国共通です。



《2》必ず目で確かめる

- 火が点いたかどうか、使用後火が消えたかどうか必ず目で確認する事。



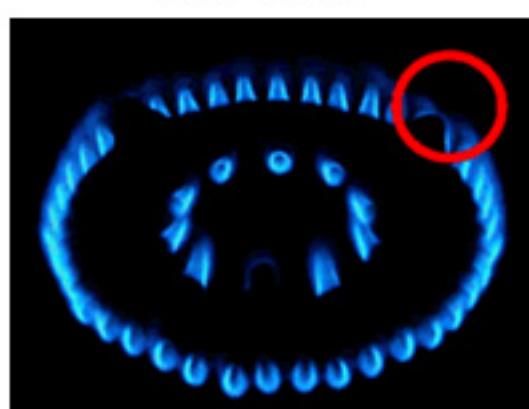
《3》使用中はそばにいる

- 風や煮こぼれで火が消えたり、天ぷらを揚げる時などでは、鍋の油に火がつくことがあるので調理の時は、その場を離れない事。
- ガス器具のそばには、燃えやすいものは置かないようにする事。

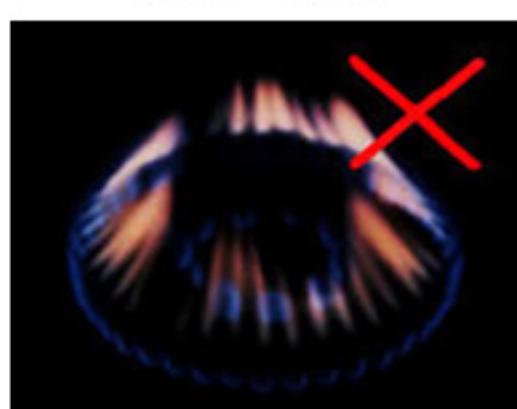
《4》炎のチェック

- LPガスは、必ず“青い炎”で使用ください。赤っぽい炎は、不完全燃焼をしている炎です。

【完全燃焼】



【不完全燃焼】



《5》部屋の換気に注意する

- 小型湯沸器は必ず換気扇をまわし時々窓を開け、風呂や洗濯機、シャワーなどの給湯は絶対にしない事。
- ガスストーブは時々窓を開けて、部屋の換気をする事。
- 風呂・大型給湯器は屋内設置型では、必ず排気筒(煙突)と給気口をつけ、気密性の高いアパートやマンション等では、特に換気に注意する事。



《6》ガス栓・器具栓を閉める

- おやすみ前やお出かけ前には、閉まっていることを確かめる事。
- 長期間ご不在になる時は、容器バルブを閉め、販売店に連絡してください。

